

11月



うさぎぐみだより

応其こども園

2024年11月29日

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じる頃となりました。子どもたちは、冷たい北風にも負けず、毎日元気いっぱい、園庭でかけっこをしたり、大型遊具で身体を動かし、楽しんでいきます。

いよいよ今年も残すところ、1か月となりました。感染症や風邪に気を付け、手洗いを徹底しながら、元気に年越し出来るよう努めていきたいと思えます。



秋の遠足

「柿の郷くどやま」にある公園に遊びに行きました。初めてのバスに、朝からワクワクの子どもたち。バスに乗り込むと、窓の外の景色を眺めたり、車内に流れる手遊び歌のBGMに合わせて身体を揺らしたり、バスでの時間を思い思いに楽しんでいました。公園に到着すると、大きな遊具に大興奮。長い滑り台を何度も滑ったり、ロープのトンネルをくぐったり、存分に身体を動かして遊びました。また、落ち葉や木の実もたくさん拾って、秋の自然にたっぷりと触れることが出来ました。こども園に戻ると、楽しみにしていたお弁当。この日は特別にテラスで食べました。「おいしいね」と、お弁当に大喜びしていました。朝早くから、お弁当の用意、ありがとうございました。



芋掘り体験&さつまいもご飯

こども園の近隣の畑で、芋掘りを体験しました。子どもたちみんなで力を合わせ、「よいしょ！」と言いながら、ツルを引っ張りました。大きな芋がツルにぶら下がって、ごろっと出てくると、子どもたちもびっくり。「うわ〜！」と歓声をあげていました。たくさんの芋を収穫することができ、大満足の様子の子どもたちでした。

後日、収穫した芋でさつまいもご飯を作り、おにぎりにして食べました。ラップにさつまいもご飯を包み、子どもたちが自分でおにぎりを握りました。大きな口でパクッと食べ、「おいしい〜！」と大好評でした。おかわりをする子もたくさんいました。炊飯器ひとつで出来るので機会があれば、ぜひ試してみてくださいね。



生活発表会に向けて



12月14日の生活発表会に向け、劇遊びや楽器遊びを行っています。劇遊びでは、みんなで歌を歌ったり、音楽に合わせて踊ったりと、役になりきって動き、表現することを楽しんでいる子どもたちです。楽器遊びでは、初めて触れる楽器に興味津々！タンバリン、カスタネット、鈴の中から好きな楽器を自分で選びました。楽器が奏でる音を耳で聴いて楽しみながら、演奏しています。おうちの方々に観に来てもらうことを楽しみにしている子どもたち。当日は緊張してしまうかもしれませんが、温かく見守ってあげてくださいね。



上靴の用意、ありがとうございました

自分の上靴に大喜びの子どもたち。またひとつお兄さん、お姉さんになった気分で、意欲的に上靴を履いています。初めは上手く履けず、手伝ってもらう子が多かったですが、毎日履いていく内に慣れ、自分の力で履くことが出来るようになってきました。進級に向け、少しずつ色々なことが出来るようになった子どもたちの姿に嬉しく思います。

おすすめ絵本

「たべたのだあれ」作・絵 五味太郎

出版社 文化出版局

ページをめくるたびに色々な動物が登場します。「たべたのだあれ」の質問に出てくる食べ物を探して、誰が食べたのかあてっこして遊ぶことが出来る一冊。子どもたちは誰が食べたのか夢中になって探します。

